

# 2000年2月の東北地方の天候(速報)

## 【2月の特徴】

- ・前半高温と後半低温
- ・東北日本海側の降雪量はやや多い
- ・東北日本海側の多雨(雪)寡照、東北太平洋側の少雨(雪)並照

### (1)概況

2月は寒暖の変動が大きかった。前半は、冬型の気圧配置が弱く気温は平年を上回っていたが、後半は冬型の気圧配置が強まり、気温は平年を下回った。

降雪量は、月の後半強い冬型の気圧配置が続いたため、東北日本海側で平年比144%とやや多かった。特に秋田では、2月の降雪の深さ月合計が178cmとなり、極値を更新した。

気温は東北日本海側でやや高く、東北太平洋側で平年並。降水量は東北日本海側でやや多く、東北太平洋側でやや少ない。日照時間は東北日本海側でかなり少なく、東北太平洋側で平年並。

### (2)天候経過

上旬： 前半は弱い冬型の気圧配置が続き、東北日本海側では曇りや雪または雨となり、東北太平洋側はおおむね晴れた。6~7日と8日に気圧の谷が通過し、東北地方は曇りや雨または雪のところが多くなった。気圧の谷の通過後は再び冬型の気圧配置となった。

旬を通して強い寒気の南下はなく、気温は平年より高い日が多くなった。

気温はかなり高い。降水量は東北日本海側でやや少なく、東北太平洋側で平年並。

日照時間は東北北部でかなり少なく、東北南部でやや少ない。

中旬： 前半は弱い冬型の気圧配置が続いたが、14日に日本付近を通過した低気圧がアリューシャン列島付近で発達し、強い冬型の気圧配置となった。その後も、強い冬型の気圧配置が続き、東北日本海側では雪となり、東北太平洋側ではおおむね晴れた。20日には、日本の南岸を通る低気圧の影響で、東北南部を中心に雨や雪となった。

気温は平年並。降水量は東北日本海側でやや多く、東北太平洋側で平年並。日照時間は東北日本海側でやや少なく、東北太平洋側で平年並。

下旬： 冬型の気圧配置が続き、東北日本海側では雪となった。東北太平洋側では全般に晴れたが、強い寒気の影響で雪となるところもあった。特に22日と28~29日は上空に強い寒気が入り、日降雪量は盛岡で28cm(22日、歴代5位)、秋田で33cm(28日、歴代3位)、山形で34cm(29日)などとなった。

気温はやや低い。降水量は東北日本海側でかなり多く、東北太平洋側で平年並。日照時間は東北日本海側でやや少なく、東北太平洋側でやや多い。

(3)月統計値の極値・順位の更新(月平均気温、月降水量、月日照時間、月最深積雪の3位まで。但し白河の月降水量は統計期間が短いため、1位に該当した場合のみ示す。)

#### <月降水量の多い値>

1位 新庄 252.5mm

#### <月日照時間の少ない値>

2位 新庄 37.3h

本資料のデータは速報値です。確定値は16日に決定します。

本件に対する問い合わせ：仙台管区気象台技術部

気候・調査課統計係(電話：022-297-8110)

# 表.月気候値表(2000年2月)

地 点	月平均気温(平年差) 階級	月降水量(平年比)			月間日照時間(平年比)			月最深積雪 cm	階級
		mm	%	階級	h	%	階級		
青森	-1.0 (+0.7) やや高い	130.5	(107)	平年並	68.1	(91)	平年並	87	やや少ない
深浦	-0.5 (+0.1) 平年並	90.5	(111)	平年並	39.2	(78)	やや少ない	62	やや多い
むつ	-1.4 (+0.6) 平年並	81.5	(103)	平年並	84.1	(88)	平年並	49	---
八戸	-0.9 (+0.3) 平年並	60.0	(121)	平年並	130.4	(94)	平年並	30	平年並
秋田	0.2 (+0.5) やや高い	135.5	(146)	かなり多い	46.9	(67)	かなり少ない	65	やや多い
盛岡	-1.2 (+0.7) やや高い	48.5	(88)	平年並	130.7	(95)	平年並	23	やや少ない
宮古	0.4 (+0.4) 平年並	32.5	(46)	やや少ない	160.7	(104)	平年並	9	やや少ない
大船渡	1.0 (+0.5) 平年並	14.5	(24)	やや少ない	145.0	(99)	平年並	5	やや少ない
山形	0.0 (+0.6) やや高い	95.0	(128)	やや多い	59.0	(58)	かなり少ない	49	平年並
新庄	-0.8 (-0.3) ---	252.5	(177)	---	37.3	(67)	---	116	---
酒田	1.7 (+0.6) ---	153.0	(139)	---	37.1	(60)	---	24	---
仙台	1.8 (+0.5) やや高い	9.5	(20)	かなり少ない	153.5	(103)	平年並	5	やや少ない
石巻	1.0 (+0.5) 平年並	6.5	(14)	かなり少ない	168.6	(105)	平年並	1	かなり少ない
福島	1.7 (+0.3) 平年並	39.0	(77)	平年並	152.4	(105)	平年並	18	平年並
白河	0.2 (+0.0) 平年並	4.5	(***)	---	146.4	(95)	平年並	4	---
小名浜	3.3 (+0.0) 平年並	13.5	(22)	かなり少ない	187.8	(111)	やや多い	2	平年並
若松	-0.4 (+0.3) 平年並	75.0	(96)	平年並	78.5	(80)	やや少ない	26	やや少ない

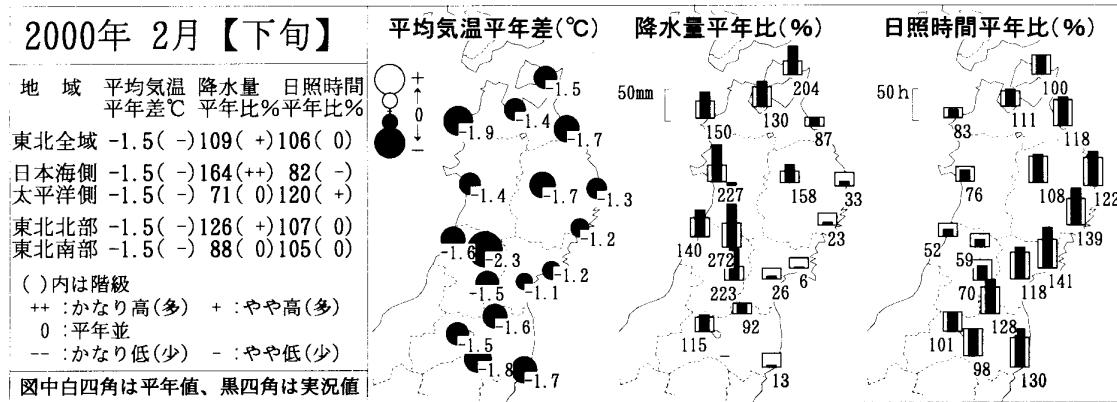
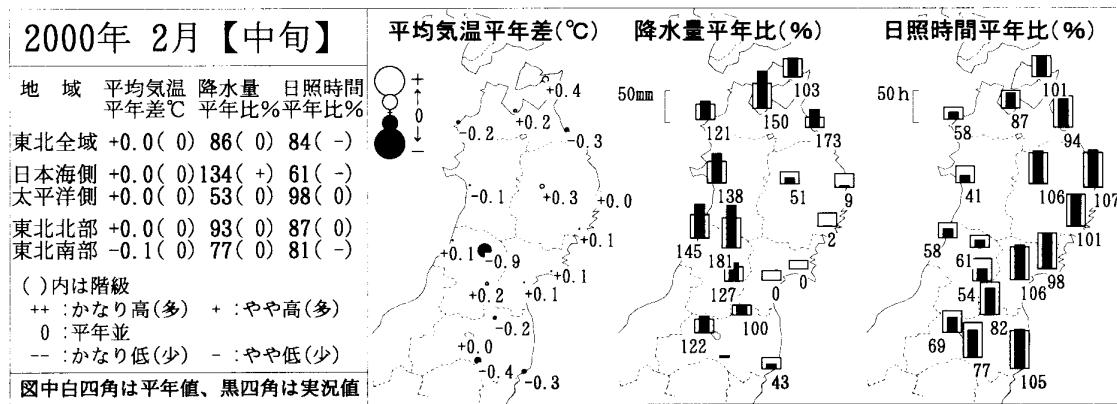
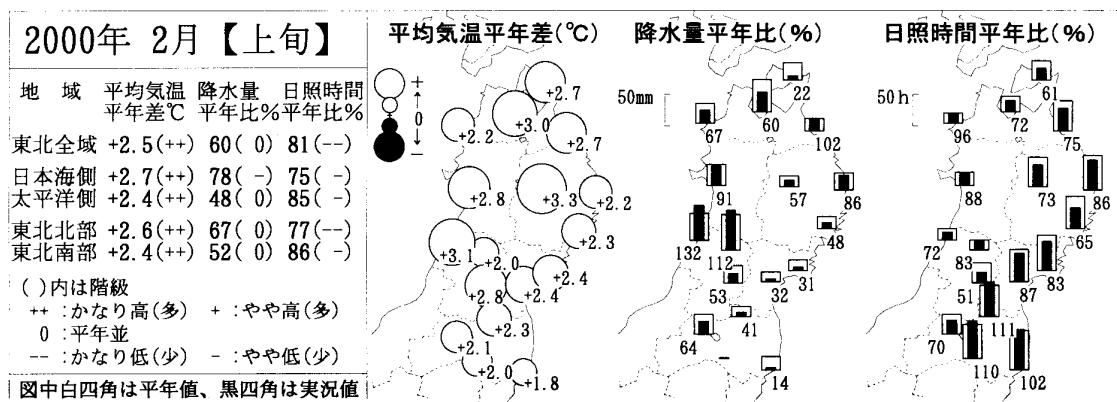
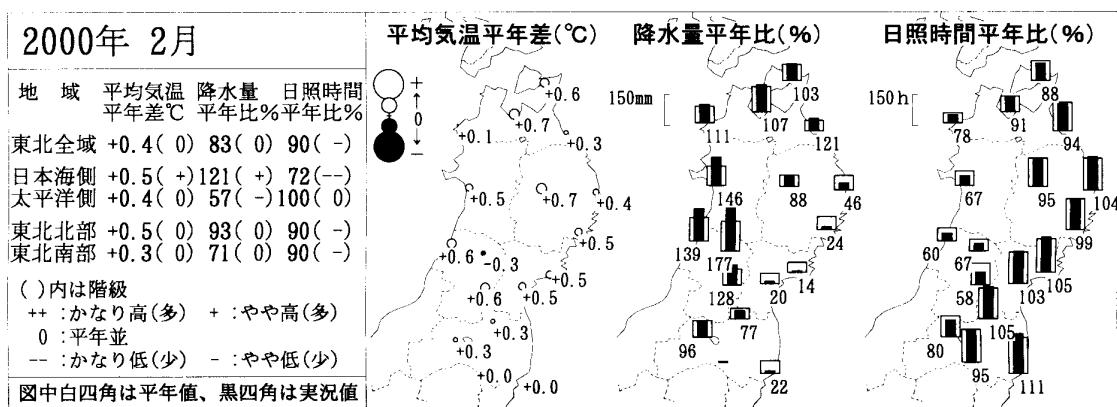
× : 欠測 ) : 欠測日を含む - : 現象なし \*\*\* : 統計期間が 8 年に満たないため平年値がない。

--- : 統計期間が 24 年に満たないため階級区分値がない。

(酒田は準平年値(1971~1990 年)、新庄は累年平均値(1986~1996 年)との差(比)を示す)

階級は「かなり低い(少ない)」「やや低い(少ない)」「平年並」「やや高い(多い)」「かなり高い(多い)」の 5 階級に区分されています。それぞれの階級幅は、1961~90 年の 30 年間に於いて出現した値を小さいほうから、10% (3 個)、20% (6 個)、40% (12 個)、20% (6 個)、10% (3 個) に区分し、階級の境界値は下位の階級の最大値と上位の階級の最小値を平均した値としています。統計年数が 24 年以上 30 年未満の場合についても同様の割合で区分されていますが、24 年未満の場合には階級区分がありません。

図. 2000年2月の月・旬平均(合計)値の平年差(比)



平年値の統計期間は1961～'90年。但し酒田は準平年値(1971～'90年)、新庄は累年平均値(1986～'96年)を使用。  
白河の降水量は統計期間が短く、平年値が無いので実況値を表す黒四角のみ表示する。